

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562 FAX(053)925-6468
 電子メールアドレス jimuty@tenkenkyo.net ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>
 編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦



**(国)473号 佐久間町中部の交差点に建つ
“飛龍の塔”**

“民話の郷さくま”のシンボルとして1992年に建造された。
 いくつかの民話に登場する龍神様の象徴か？

CONTENTS

新春メッセージ	2
かんとくさん / 最近のキーワード	3
協会ニュース	4
建設ギャラリー / ちょっとおすすめグルメ	5
マイファミリー / コーヒーブレイク	6

令和6年 新春メッセージ

明けましておめでとうございます。会員、賛助会員の皆様並びに地域の皆様には、さわやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
一般社団法人 天竜建設業協会



謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は格別のご高配を賜り厚く感謝申し上げます。
今年も、
本年が貴協会にとって昇龍の如く飛躍する年となりますことと、
心よりお祈り申し上げます。
令和六年 元旦
浜松市天竜区長 袴田 雄三



浜松市天竜区長
袴田 雄三

謹んで新年のお慶びを申し上げます
昨年、貴協会が創立七十周年を迎えられたこと、まずは心からお祝い申し上げます。
また、一昨年の豪雨や台風に続き、昨年は台風二号に伴う豪雨により甚大な被害が発生する中、貴協会におかれましては、交通規制や被害調査、見守り活動等、インフラの整備や維持管理に加え、災害への対応など、地域に不可欠な存在であることを改めて強く認識したところでございます。
本年も事前防災、老朽化対策、道路改良等の国土強靱化5ヶ年加速化対策を、ご支援とご協力を賜りたく存じます。
令和六年 元旦
浜松市土木部長 伏木 章尋



浜松市土木部長
伏木 章尋

謹んで新年のお慶びを申し上げます
昨年、六月の台風2号により多くの災害が発生し、協会の皆様にはその復旧に御尽力いただき、通常の治山・林道事業等の執行にご協力いただき、心より感謝申し上げます。
本年も森林保全による国土強靱化を目指す治山事業と、林業の基盤施設整備である林道事業を進めてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。
令和六年 元旦
静岡県西部農林事務所 天竜農林局長 山田 達司



静岡県西部農林事務所
天竜農林局長
山田 達司

謹んで新春のお慶びを申し上げます
昨年六月の台風二号の影響の豪雨により、当区におきましても一昨年に引き続き多くの箇所が被害が発生しました。
被災箇所の復旧作業等には迅速にご対応いただき、誠にありがとうございます。また、河川・砂防事業等をはじめとするインフラ整備におきましても、協会の皆様方のお力支えられ、維持されているのであることを実感しております。
本年も、地域の「安全・安心」の向上に努めたいと改めてお祈りするので引き続きよろしくお願い申し上げます。
令和六年 元旦
静岡県浜松土木事務所天竜支局長 土屋 守廣



静岡県浜松土木事務所
天竜支局長
土屋 守廣

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年6月2日からの台風や豪雨に伴い、天竜地区に被害が及び、6月の観測史上最大の雨量が観測され、土砂崩れや河川氾濫など、多くの被害が発生し、北陸地域の市民生活や経済活動に大きな影響を与えました。協会の皆様には、現在も天竜地区各地で、災害復旧におけるご迷惑や、日頃の道路維持管理に多大なご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も地域の安全・安心で快適な生活を成るため、ご尽力を賜りますようお願いいたします。

会十六年 元旦

浜松市土木部天竜土木整備事務所 所長 毛利 健太郎



浜松市土木部
天竜土木整備事務所長
毛利 健太郎

謹んで新年のお慶びを申し上げます

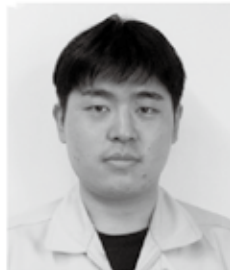
昨年は、六月の梅雨前線豪雨及び台風による林道施設災害復旧の対応に、多大なご尽力を賜り心よりお礼申し上げます。本年も地域の安全・安心のため、引き続き協会の皆様方のご支後にご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様方のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。

令和六年 元旦

浜松市 産業部 林業振興課 天竜森林事務所 所長 大畑 雅司



浜松市産業部林業振興課
天竜森林事務所長
大畑 雅司



浜松市土木部
天竜土木整備事務所
工事第1グループ
武藤 雄路

本年度で天竜土木整備事務所に配属されて2年目となります。新卒であった昨年度は日々の業務を覚えることに精一杯でした。分からない事だらけで失敗も多く、たくさんの方に迷惑をおかけしてしまいました。事務所の先輩職員や上司の方の丁寧な指導や、現場立会の際に建設業者の皆さんに優しく教えて頂いたおかげで、何とか大変な1年を乗り越えることができました。

変わらず工事グループとして工事の発注・監督をしておりますが、現場ごとに条件が異なるため、多種多様な工法選定をはじめ、学ぶことの多い日々となっております。

地区の皆様が安全・安心に暮らしていけるよう災害復旧工事など、道路施設を少しでも早く整備・復旧したいと思っております。そのため多くの建設業者の方々のご協力が必要かと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

最近のキーワード
「干支」

今年には辰年。さぞかし年賀状にもさまざまな辰のデザインが躍っていたことだろう。干支（十干十二支）は正しくいうと、甲（きのえ）辰。「春の日差しがあまねく成長を助く年」とされている。

干支の「干」を意味する十干は、甲乙丙丁と続く10の日を表しており、これに12の月を表す「支」と組み合わせると60種類あることがわかる。干支はこの60年サイクルの循環で、61年目には生まれた年の干支に還るという意味から「還暦」の所以としても知られている。

辰は十二支の中で唯一空想上の動物「龍」を当て、いかにも勢い良く活気あふれる年が思い描ける。これに十干の先頭・甲が合わさる甲辰は、新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった、縁起の良い年になるといわれている。

前回の甲辰は1964年で、アジア初開催となった東京オリンピックにより、日本が名実ともに世界に復興を印象付けた。さらにその前の1904年は三越百貨店の前身・三越呉服店が設立し、日本の百貨店文化の先駆けとなった。

新たなことを始めたり挑戦したりするには申し分ない甲辰の年。コロナ禍を脱して新たなフェーズを迎えた2024年はいかに。

創立70周年記念誌の発行

～浜松市長に報告～

創立70周年記念誌が完成し、11月21日に長谷川会長、清水広報委員、中野祐介市長が市役所を訪問し、中野祐介市長に報告しました。

記念誌は300部作成し、会員企業のほか行政機関や天竜区の小中学校、高校などに配布しました。



中野市長に記念誌を進呈

土木工事現場

技術発表会を開催

9月29日、技士会天竜地区と協会の共催で土木工事現場技術発表会を開催し約40名が参加しました。3名の技術者が、それぞれ手掛けた工事現場について発表した後、行政機関の皆様から講評・助言をいただきました。また、終了後、県の職員の方を講師に安全対策等についての「技術研修会」が行われました。

行政機関との

意見交換会を開催

6月から12月にかけて国、県、市との意見交換会を開催しました。当協会からは、残土処分場不足の解消や急激な資材価格等の高騰に見合った適正な設計単価の設定、災害応急復旧工事の書類の簡素化・精算の迅速化などについて要望しました。

天竜高校の土木授業を支援

～建設業の担い手確保・育成～

当協会では、平成30年度から建設業の担い手確保・育成を目的として天竜高等学校に会員技術者を講師として派遣する取組を実施しています。今年度は、栗石置場を設置する工事等、計7回の実習を行いました。実習を通じて目を輝かせながら作業をする生徒を見て、協会としてこのような取組を続けていくことが大切だと感じました。



実習の様子

災害危険箇所調査の実施

企画青年委員会

企画青年委員会は、災害発生の恐れのある危険箇所の調査を、5月末～8月末にかけて、天竜・龍山・春野・佐久間・水窪の5地区で実施しました。この調査は、静岡県浜松土木事務所天竜支局からの協力依頼を受けて平成28年度から始めたもので、今回で8年目となります。

毎回、前年度の危険度A判定（危険度大・早期の現場確認が必要）箇所の再点検と、新たな対象の調査を実施しています。今回は6月2日の豪雨災害の

今回は6月2日の豪雨災害の応急対応と重なり、調査期間が長くなったこと、河川調査については、雨量が多く河川水位の低下が進まなかったこともあり、例年以下の調査報告数となりました。なお、これまで継続して調査を実施していた箇所でも、長期の通行規制を伴う大規模災害が発生しました。調査で推測していた数倍の災害となり、極所豪雨の危険性を改めて認識さ

せられ、自然災害の怖さを実感しました。

今回の調査報告件数は、県浜松土木事務所天竜支局の管轄で35件（天竜13、龍山1、春野15、佐久間1、水窪5）、浜松市天竜土木整備事務所の管轄で111件（天竜51、龍山25、春野32、佐久間1、水窪2）の、全146件でした。（内、危険度判定Aは67件）

各地区から提出された調査報告書は、河川と道路の管理者ごとに委員が整理・製本し、柏崎委員長が県と市に報告するとともに、危険箇所の事前把握と応急復旧への活用を要望しました。

この危険箇所調査は、近年増え続けているインフラ災害の未然防止対策や、地域の安全安心に繋がる活動として今後も継続し、協会の繋がりを通じて協会活動が更に盛り上がることを期待します。



災害危険箇所調査

建設ギャラリー

工事名称 令和4年度地すべり対策中村寺尾2期地区承水路2工事
施工箇所 静岡県浜松市天竜区瀬尻
工期 令和4年12月7日～令和5年3月30日
発注者 静岡県西部農林事務所
施工業者 株式会社 竜栄組

本工事は、龍山町瀬尻寺尾地区の承水路工事です。民家裏から湧き出る水を集め、排水を行うもので民家のすぐ裏に築造された石積みの脇に承水路を設け、更に切り立った斜面を切り取り簡易法枠工を施すという、大変条件の厳しい工事です。工事に際しては、ミニバックホウを吊り込み、不整地運搬車にて道路脇まで運搬し、ダンプトラックに積み替えて残土搬出を行いました。民家の脇での作業という事で、切土時の土砂の流出や転石の飛び出しには常に留意し、仮設防護柵を設置すると共に工事区画の区別を明確に行い安全に対して万全の体制を整えて作業を行いました。

本工事では電子黒板の利用を積極的に行い、工事書類の電子化に対して数々の勉強をさせていただきながら、無事に工事を終えることが出来ました。



着手前



完成



住所 浜松市天竜区水窪町奥領家
 3343-4
電話 053-987-0404
営業時間 8時から17時30分
定休日 月曜日

国道152号線を長野県に向かって水窪協働センターから約250mの右手に見えるのが、「元禄茶屋」です。ホルモン・豚タン・ジンギス・豚足等をお持ち帰り販売しています。他にも辛い味付けのホルモンや鶏肉も販売しています。
 販売時に付けてくれるタレがとても美味しく、お店の奥さん、娘さんが元氣よく接客してくれます。
 仕事で水窪へ来たついでに寄ってお土産に買っていく人も結構いるぐらい!!
 お弁当のジンギス弁当は予約すればその場で美味しいジンギスを楽しむ事もできます。

「元禄茶屋」

(有)飯島建設 飯島雄一



// ちゅう //



阿多古建設事業協同組合

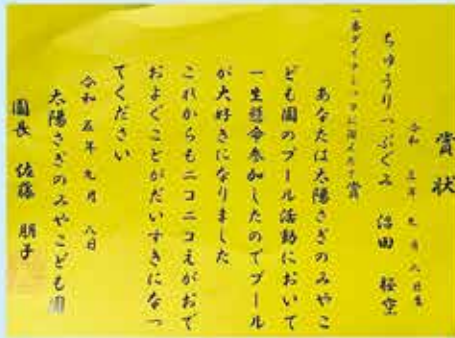
沼田 元輝

私の家族は、妻、長女の桜空(2歳)、長男の翔輝空(0歳)の四大家族です。

今回は、長女の「桜空」を紹介したいと思います。令和3年9月8日に長女として生まれて来ました。体重は2420グラムで少し体が小さく黄疸が出てしまい、妻と一緒に退院できませんでした。桜空を生まれて初めて見たのは産婦人科から大きな病院に行く救急車の中で、初めて抱っこをしました。病院に着いた後、黄疸の治療



を受けて無事退院しました。その後はとても元氣よく育ち、ミルクもたくさん飲み、すくすく成長しています。特にミルクを飲むペースがとても速く、哺乳瓶に泡がたたくさん出てきてとても面白かったです。桜空は首が据わり腰が据わるのが早く、あまりハイハイをせずに8か月で歩くことができるようになった。毎日家に帰るのがとても楽しみでした。あれから2年たった今は保育園に入りお遊戯会で一番になったりと元氣いっぱいです。特にプールが大好きみたいで保育園でとても面白い賞状をいただきました。これからも子供の成長を見るのがとても楽しみです。



賞状
令和 五年 九月 八日
ちゅうりつ、ぶくみ、沼田 桜空
「お遊戯会」にて頑張る賞
あなたは大陽さまのみやこども園のプール活動において一生懸命参加したのでプールが大好きになりました。これからはニコニコえがおでよく過ごしてほしいなをうってください。
令和五年九月八日
大陽さまのみやこども園
園長 佐藤 朋子



森吉組株 山田 亜美



昨年11月より森吉組株式会社で勤めさせていただいています。

3人の子育てをしながらなのでご迷惑をお掛けすることもありますが、学校行事や子供の体調不良時などは融通を利かせて頂きとても有り難い環境で働かせてもらっております。

入社してまだ1か月。建設業は初めて携わる業種で、分からないことばかりですが、社長をはじめ、従業員の皆さんが親切に教えてくださるので、楽しく仕事に通えています。

私の地元春野町は自然豊かで人が温かくとても住みやすいです。その一方で、近年増えた自然災害により、道路に土砂が流れ出たりなど生活に不便を生じることもあります。

そういった箇所を工事して下さる建設業の方のお力のおかげで私たちの生活も成り立っているのだなと感じております。私も森吉組の一員として少しでも地域に貢献できるようにこれからも頑張っていきます。



建設事業主のみなさま

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました！

- ①電子申請方式とは
証紙に代わる「退職金ポイント」という電子ポイントを事前に購入し、被共済者の就労日数を登録した「就労実績ファイル」により、個々の被共済者の掛金として充当するものです
- ②電子申請方式の申し込み方法は
電子申請方式申込書をダウンロードし建退共支部に提出

- 電子申請方式のメリット
- ①金融機関で証紙を購入する必要はありません
 - ②手帳への証紙貼付や下請への現物交付が不要
 - ③共済証紙受払簿の作成・管理が不要
 - ④新規手帳申込等がオンライン申請できます
 - ⑤加入層行証明書の作成が負担軽減

【電子申請方式の操作方法についてのお問合せ先】 0120-006-175 平日9:00~17:00
建退共静岡県支部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7-12階 TEL 054-255-6846